



—町のスローガン—

豊かな自然みんなで

拓く町 伸びる町

- 今年は何をやるか（町長施政方針説明・主な事業と予算）……………2～7
- 3月定例町議会……………8・9
- 4月12日は投票日……………10
- 粗悪な電気用品が出回っています…11



広報

卒業  
立  
ち  
今年は70人が卒業

3月16日町内小・中学校のトップを切って東由利中学校の卒業式が行われました。今年の卒業生は昨年より2人多い70人で67人が進学 3人が就職や家業へと巣立ちました。みな新しい生活への期待に胸をときめかせていました。

4月

# ひがしゆ

No.385

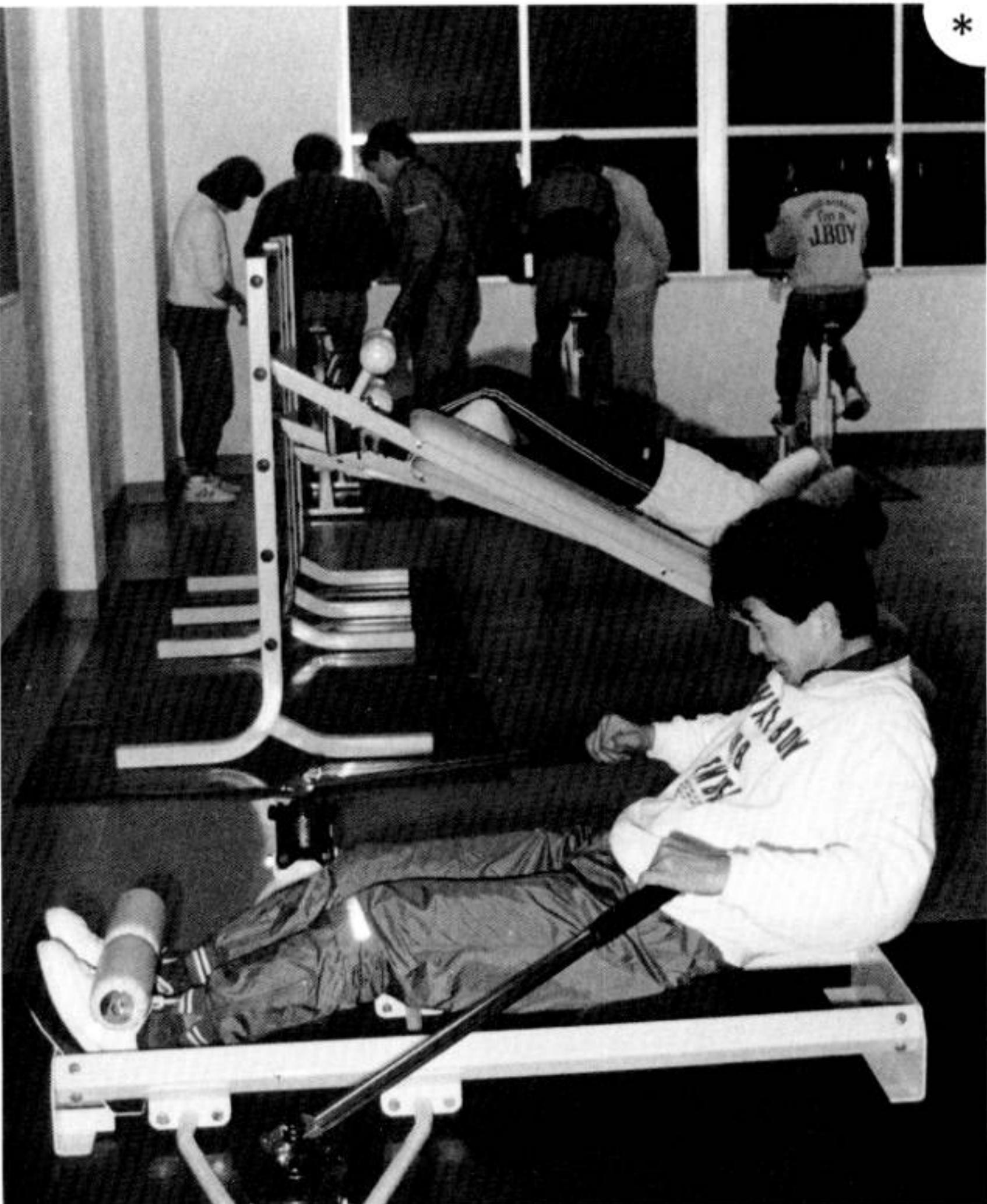
題字 / 佐々木青洋氏（東由利町出身）

# やるか

## 町長施政方針説明から

昭和六十二年度は、地方自治体にとつて前年に引き続き行財政とともに一段と厳しい年を迎えるました。

こうした厳しさのなか、東由利町では今年何をやるのか——。三月定例町議会初日の畠山町長の施政方針説明と六十二年度予算の中から今年の町づくりを拾つてみました。



今年は健康で明るい町づくりを進めます  
(健康増進センタートレーニングルームで)

その町  
づくり  
1

## 健 康 で 明 る い 福 祉 の 町 づ く り

本年度からはじまる「健康増進センター」「町営テニスコート」の運営をはじめ、健康増進のための町民啓発運動として「町民健康増進のつどい」を設けました。また、町民の健康向上に伴い長寿の町となりましたが、今年はわが町ではじめて百歳を迎える方がおりますので、この記念すべき年を朴して「長寿祝金制度」を発足させることにしました。

であり、懸案事項でもあります嫁婿対策として「縁組世話人報償事業」の創設にふみきり、更には、重度身体障害者に対しても暖かい手をさしのべるために「移送費」を計上して福祉対策を一步前進させることにしました。

なお、六十二年度において本町が「痴呆性老人対策モデル町」の県指定をうけることになり、福祉の町づくりが一段と進むことになりました。

# そ町 の づ く り 2

快適で住み良い  
環境づくり

袖山地区多目的研修施設の竣工、大琴農村公園の本格的運用老方コミュニティセンターの建設と広場の整備、旧住吉小跡のコミュニティ広場の本格的整備老方前堤の整備による地域住民のいこいの場としての小公園化などを進めます。

また、土場沢、高屋地域の水道敷設工事を行い地域住民の文化生活の向上を図ることにしたほか、藏地区「東光苑」前道路

への流雪溝設置と藏地区裏通りなどの除雪対策として小型除雪機械を設置する計画を進めています。このほか、老方、館合地区の流雪溝工事の促進、更に、館合地区への多目的集落施設建設にむけて、本年中に建設場所を決定して土地造成などの建設準備を進める予定です。

なお、近年中に大琴、舟木地区の本格的な水道工事を進めるため、調査費を計上しました。

その3  
町づくり

## 道路整備と 産業基盤づくり

国道一〇七号線は、宿工区の本格着工と、大琴工区の実施設計に入る予定です。また、現在

仁賀保、矢島、館合線と国道一〇七号線を結ぶバイパス的な役割を果している町道須郷田、跡見

# 今年は何を



議会初日に、施政方針を説明する畠山町長

昭和六十二年度は地方自治法施行四十周年にあたるとともに、明治二十一年に市制並びに町村制が施かれて百年目を迎えるという、地方自治体にとつて誠に意義深い記念すべき年にあたっています。変転する長い歴史の流れの中で、いまわが国を取り巻く諸情勢は非常に厳しいものがあり、外にあつては円高による外圧の増大、農山村まで影響を及ぼす貿易自由化攻勢、そして内にあつては引き続く国の財政再建に伴う財政負担の増加、高齢化社会の進行など、内外ともに困難な課題が山積しています。行政の第一線を担う私ども首長としては、あらゆる試練に耐え、これらの困難を克服し、来るべき二十一世紀に向けて地域の特性を活かしながら活力ある地域社会の実現を目指して懸命な努力を重ねて行かなればならないと考えるところです。

さて、この際農村東由利町は、農業立町として厳しい現実に直面していますので、農業に対する基本認識についての所信を申しあげておきます。

今年からスタート

する「水田農業確立対策」は、まさに日本農業の方向を示す新しい農政の第一歩であるという認識に立たなければならぬと思います。最近の農業及び農村を巡る情勢については、農産物の自由化など

国際化の要請や円高の進行とともに、輸入の増大が見込まれるほか、財政の制約の強化による影響、それに食糧需給の変化が進むにつれて消費者の意識の変容など一段と厳しさが増大する一方です。そのような中で、将来を展望しつつ、ボスト三期対策としての「水田農業確立対策」の実践に努め、高齢化、兼業化が進行している現状を厳しくとらえ、農業経営の緊急な課題としておし進めなければならないと思います。このために、町政としては今後、農政を最重点に推進しなければならないと考えています。そのために農政の重点施策として

**1、地域農業の振興と活力ある農村地域社会の形成** 産業として自立し得る農業の確立を目指し、農村振興を図る。

**2、水田農業確立対策への対応** やがてくるであろう食管制度の改革に備えながら「水田農業確立対策」の推進体制を強化し、転作作物の定着化と農家経営の安定策を強化していく。

**3、農業基盤整備の推進** 農村

総合整備モデル事業をはじめとする出羽丘陵開発整備事業など、農村の生活環境整備と農業基盤確立に一段と力をおくなど、これからは営農と生活が一体的に営まれる農村地域社会の特質をふまえながら、農村は如何にして生きるべきか、あらゆる対策を講じ、特に過疎化の防止と活性化対策を強力に推進していきます。

坂線を、県代行路線として改良整備するため、今年度より本格調査、用地補償に入ります。更に、町道金山線の西の又地区は、今年から県補助事業として着工します。

そのほか、黒沢地区、松柴地区、新沢地区、高村地区の工事も継続して進め、モデル事業、団体営農道、林道などの継続工事も予定どおりに進めます。

産業基盤づくりとしては、水田農業確立対策の初年度でもあり、転作の集団・團地化推進のための助成、奨励作物栽培振興のための助成、良質米作付奨励のために「ササニシキ」「あきたこまち」の種子更新購入代助成のアップなどを行います。また、地場産の「あきたこまち」の流通拡大を図る目的で、「愛知米穀」を通じて宣伝啓蒙活動を行う一方、地元農産物の流通拡大と地場産業の確立を目指し、東京東由利会の協力を得て「農産物フェア」を東京で開きます。そのほか、農業後継者対策と

道を拓く計画を進めます。なお、今年は全町航空防除を行います。

畜産振興では、肉用牛増頭奨励対策として肉用牛を増頭する農家に奨励金を交付し、三年間で百五十頭の増頭目標に畜産の町づくりを一段と強化します。

林業振興では、林産物処理加工施設の運営に伴い町森林組合に援助し、低迷する林産物の有効利用を図ると共に、その活性化により特産品づくりや地場産業の堀り起こそを図ります。また、特用林産物振興のため新しく、将来の地域資源開発と緑化環境美化整備、更には特産物形成を目指した「梅の里づくり」を実施し、梅の苗木を自治会や各種団体に交付します。やがてこれを梅の特産化に結びつけたことを梅の特産化に結びつけたいと考えています。

## 町づくり その4 教育環境の整備と人づくり

昨年に引き続き、幼児教育、

保育の場としての「みどり保育園」の外構工事と、周辺の道路整備を行います。また、懸案の大

琴小グラウンドの拡張工事に、

明年度完成の予定で着手します。

そのほか、大台分校の施設整備、

高瀬小の若干の整備及び文部省

指定による公開研究発表会に備

えての諸準備を進めます。

なお、今年度は町史編さん業務、郷土資料館建設準備の作業を本格的に進めるほか、健康増進センター、町営テニスコートの運用に伴い公民館活動の充実を図ることによって、社会教育の一層の充実、進展を期しています。

**農林水産業費 5億4,855万円****水田農業確立対策開始**

- **新農業構造政策推進会議設置** 10万円 農業関係団体長などにより協議会を構成し、農業構造政策を推進する。
- **新中堅農業青年育成事業** 54万円 中堅農業青年を対象に、米作り重点農業脱却を目指した視察研修を行う。
- **新生活改善推進真空包装機購入** 120万円 真空包装機を購入し、自給から販売への推進などを行う。
- **新農産物フェア開催** 30万円 地場農産物を東京都内で即売する。(10月)
- **新良質米流通拡大対策** 51万円 「あきたこまち」の消費拡大のため、消費地での宣伝、啓蒙活動を行う。
- **水田農業確立対策** 184万円 奨励野菜栽培振興、転作集団団地化推進、サイロ設置助成などを行う。
- **全町航空防除実施** 50万円 面積約800ha・8月に2回。
- **産業道路整備事業** 500万円 農業生産等、多目的に利用される道路の改良補修経費の一部を助成する。
- **農業後継者育成対策** 67万円 **新規就農者研修**、後継者グループの育成、リーダー養成などを行う。
- **地域農業整備促進事業** 101万円 地域農業集団や中核農家の育成、地域資源の調査研究などを行う。
- **水稻生産対策事業** 188万円 水稻品種の統一、展示ほ、作況ほの設置、病害虫一斉防除の推進などを行う。
- **露地野菜栽培振興** 15万円 指定外作物などの栽培組織に対して補助金を交付する。
- **新肉用牛増頭対策事業** 150万円 3か年度の計画で肉用牛(繁殖)を増頭した人に1頭当たり6万円の補助金を交付します。このほか、畜産業費に計3,124万円。
- **農道整備事業** 1億1,011万円 八沢木地区、玉米地区、大台地区、坪倉地区、深山地区などの道路整備を行う。
- **出羽丘陵開発事業実施推進費** 188万円 事業の円滑な推進のため研修や諸会議を行う。
- **土地改良総合整備事業** 243万円 石滝線の舗装を行う。
- **農村総合整備モデル事業** 1億2,585万円 袖山地区多目的研修施設の外溝工事のほか、11か所の道路改良・舗装工事、1か所の水路舗装工事を行う。
- **第三期山村振興対策事業** 2,765万円 健康増進センターの外溝工事、運営を行う。
- **地籍調査事業** 2,800万円 杉森、宿地区の6方キロ。
- **新特別豪雪地帯集落防雪体制整備事業** 2,373万円 蔵地区の流雪溝整備と、同地区に小型除雪機械の設置を行う。
- **林業振興費** 1,224万円 森林整備促進対策事業(作業道の開設や枝打)、間伐促進総合対策事業(集団間伐への補助)、森林強化育成事業(作業道開設への補助)など。
- **新梅の里づくり事業** 60万円 特用林産物振興対策として、梅の苗木を自治会や各種団体に交付する。
- **林道新設改良事業** 5,600万円 ポツメキ線の舗装、荒沢川線の開設、矢走線の開設工事を行う。
- **造林事業** 1,669万円 町有林の補植、保育などを行う。
- **いこいの森管理事業** 412万円 管理運営のほか、イベント関連施設の整備を行う。

**主な事業と予算の使い道****総務費 3億759万円****コミュニティセンター建設**

- **新老方地区コミュニティセンター建設事業** 3,656万円 旧老方小跡地一角に建設・木造平屋建231.71m<sup>2</sup>
- **新縁組世話人報償事業** 40万円 結婚の縁組(30歳以上)をしてくれた人に報償金を支給(町外5万円・町内3万円)
- **新地域活性化推進調査費** 245万円 台山地区の測量調査、町づくり経済懇談会の開催などを行う。
- **新防犯灯設置事業** 57万円 防犯灯20基を新設する。
- **新除籍改正原戸籍マイクロフィルム化事業** 532万円 戸籍事務合理化のため、除籍簿や改正原戸籍簿などをマイクロフィルム化する。
- **地域手づくり事業** 52万円 地域で行う行事や事業に報償費を交付し手づくりの地域振興を奨励する。

**民生費 1億5,398万円****長寿祝金を支給**

- **新長寿祝金支給** 132万円 90歳以上のお年寄りに対して区分ごとにお祝金(3万~10万)を支給する。
- **新重度身体障害者移送費給付事業** 53万円 重度身体障害者に対してタクシー利用券を交付する(基本料金月1枚)
- **新児童遊具設置事業** 44万円 小倉、湯出野児童館に滑り台とブランコを設置する。
- **身体障害者家庭奉仕事業** 164万円 家庭奉仕員により訪問世話活動を行う。(町社会福祉協議会委託)
- **老人家庭奉仕事業** 354万円 同上
- **重度身体障害者生活環境改善事業** 70万円 重度身体障害者に対し、居室、浴室、トイレ等の環境整備費を補助。
- **老人居室整備資金貸付** 900万円 60歳以上のお年寄りと同居し自力で整備できない人に貸付する。
- **身体障害者居室整備資金貸付** 150万円 重度身体障害者と同居し、自力で整備できない人に貸付する。
- **在宅老人ディ・サービス運営事業** 101万円 在宅の一人暮らしや寝たきりお年寄り等に対して、東光苑を利用した入浴サービスや日常動作訓練、給食サービスを行う。(町社会福祉協議会委託)

**衛生費 1億3,360万円****健康づくりの集い開催**

- **老人保健関連事業** 684万円 **新健康づくりの集い、機能訓練事業、訪問指導事業などを行う。**
- **ごみ処理事業** 1,405万円 ごみ収集の委託料ほか
- **し尿処理事業** 952万円 し尿処理の広域組合負担金
- **簡易水道特別会計繰出金** 3,751万円
- **老人保健特別会計繰出金** 1,421万円

これにより地方財政に及ぶ影響も大きなものがあります。

地方財政は、昭和六十二年度においても給与関係費など義務的経費の増加等によりますます厳しく、財政構造の早急な健全化が期待されるところです。このため、本町予算の編成にあた

る町単独事業については財政的に可能な限り積極的に取り上げ、また、地域経済の振興や雇用の安定を図りつつ、地域活性化のため生活関連施設の整備と道路整備事業に力点をおき予算を編成しました。

## 予算編成にあたつて

# 町長施政方針説明 || 予算編 ||

昭和六十二年度のわが国の経済成長率は名目で四・六パーセント程度で三・五パーセント程度が見込まれていますが、円高不況や国際貿易問題による経済不況は依然として続くものと見られ、国の財政には誠に厳しいものがあり、国では将来を見越した税制の抜

つては引き続き事務事業の見直しを行財政の簡素化と経費の節減合理化を図りました。そして、限られた財源の重点的かつ効率的な配分を行いながら、節度ある財政運営を基本としました。

このようなかつても、町発展のための投資的経費に係わ

このほか、財源の確保にあたっても、例えば過疎債は昭和六十四年までの时限立法に基づくものですが、この間にどの事業を組み入れて有効に適債し、将来の健全財政化を図っていくかなど苦心したつもりです。

予算編成にあたつて特に注意した点は、▼財政規模を定めるにあたり町財政の将来見通しを立てて今後の事業の推移と財政の相関関係を推定し、健全財政を堅持できるよう考慮し編成にあたつた。▼町発展計画に基づいて、重点的、効果的な順位を見極めつつ、段階的、計画的に秩序ある予算編成計画とした。

# 昭和62年度一般会計予算

(单位=千円) △=減

歳 入	本年度予算額	前年度予算額	伸び率
町 税	205,785	197,471	4.2%
地 方 譲 与 税	32,710	32,732	△ 0.1
利 子 割 交 付 金	10	0	100
自動車取得税交付金	19,300	17,358	11.2
地 方 交 付 税	1,147,739	1,123,126	2.2
交通安全対策特別交付金	10	10	—
分担金及び負担金	21,714	21,696	0.1
使用料及び手数料	7,685	6,566	17.0
国 庫 支 出 金	79,700	66,736	19.4
県 支 出 金	251,454	310,432	△19.0
財 産 収 入	16,915	21,337	△20.7
寄 付 金	10	10	—
繰 入 金	20,020	20,010	—
繰 越 金	62,000	55,000	12.7
諸 収 入	59,563	43,078	38.3
町 債	261,400	212,300	23.1
歳 入 合 計	2,186,015	2,127,862	2.7

**土木費 2億4,349万円**

- **道路新設改良事業** 1億3,574万円 9路線の改良と4路線の調査及び1路線の舗装を行う。
  - **冬期交通対策** 3,174万円 除雪に係わる経費

**教育費 2億1,062万円**

大琴小グラウンドを拡張

- **新高瀬小学校遊具施設整備事業** 94万円 高瀬小に回転塔やシーソーなどの遊具4基を設置する。
  - **新大琴小学校グラウンド整備事業** 1,757万円 大琴小グラウンドを拡張する。(62~63年度継続事業)
  - **新大台分校物置新築事業** 250万円 大台分校に物置を新築する。(木造2階建・24坪)
  - **新住吉分館グラウンド整備** 160万円
  - **文部省指定へき地教育研究会開催費** 58万円 資料の印刷など研究会諸経費
  - **法内分館グラウンド側溝整備** 50万円
  - **史跡・天然記念物保存事業** 100万円 湯出野遺跡の補修や史跡等案内板の設置を行う。
  - **町史編さん事業** 292万円 執筆者の謝金ほか

その他 5億8,815万円

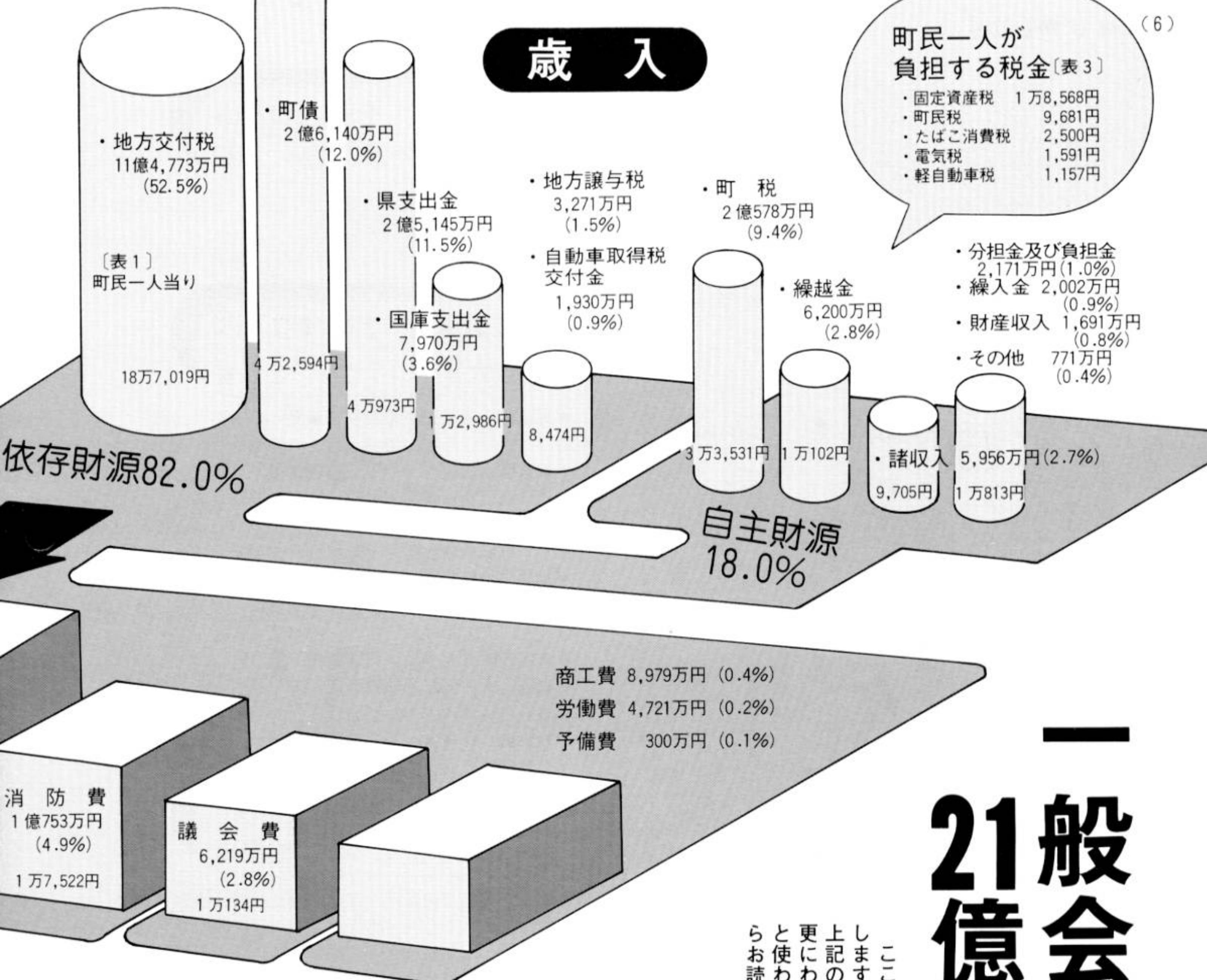
観光協会などを育成

- **議会費** 6,219万円 議員報酬、旅費、事務費など
  - **労働費** 472万円 出稼就労者の健康診断など
  - **消防費** 1億753万円 格納庫1棟、防火水槽5基の建設のほか、広域組合の負担金
  - **商工費** 897万円 商工業団体や観光協会の育成など

歳出	本年度予算額	前年度予算額	伸び率
議会費	62,195	61,251	1.5%
総務費	307,593	245,261	25.4
民生費	153,981	197,547	△22.1
衛生費	133,608	122,785	8.8
労働費	4,721	4,070	16.0
農林水産業費	548,554	630,732	△13.0
商工費	8,979	9,402	△4.5
土木費	243,492	181,997	33.8
消防費	107,534	98,164	9.5
教育費	210,628	185,881	13.3
災害復旧費	400	400	—
公債費	401,220	387,262	3.6
諸支出金	110	110	—
予備費	3,000	3,000	—
歳出合計	2,186,015	2,127,862	2.7

歲入

(6)



ここ六、七ページでは一般会計のあらましをお知らせします。今年度町に入つてくるお金と使われるお金は、上記のイラストのとおりです（前年対比は二ページ参照）。更にわかりやすくするために、町民一人が負担する税金と使われるお金を表1～4にしました。表と図を見ながらお読みください。

予算総額で2・7セントの増

貢や教育費が前の年よりも多くなったためで、特に道路の新設改良費では七千万円以上も増え、総額では一億三千万円余りとなっています。

**一人当たり35万円を使う**

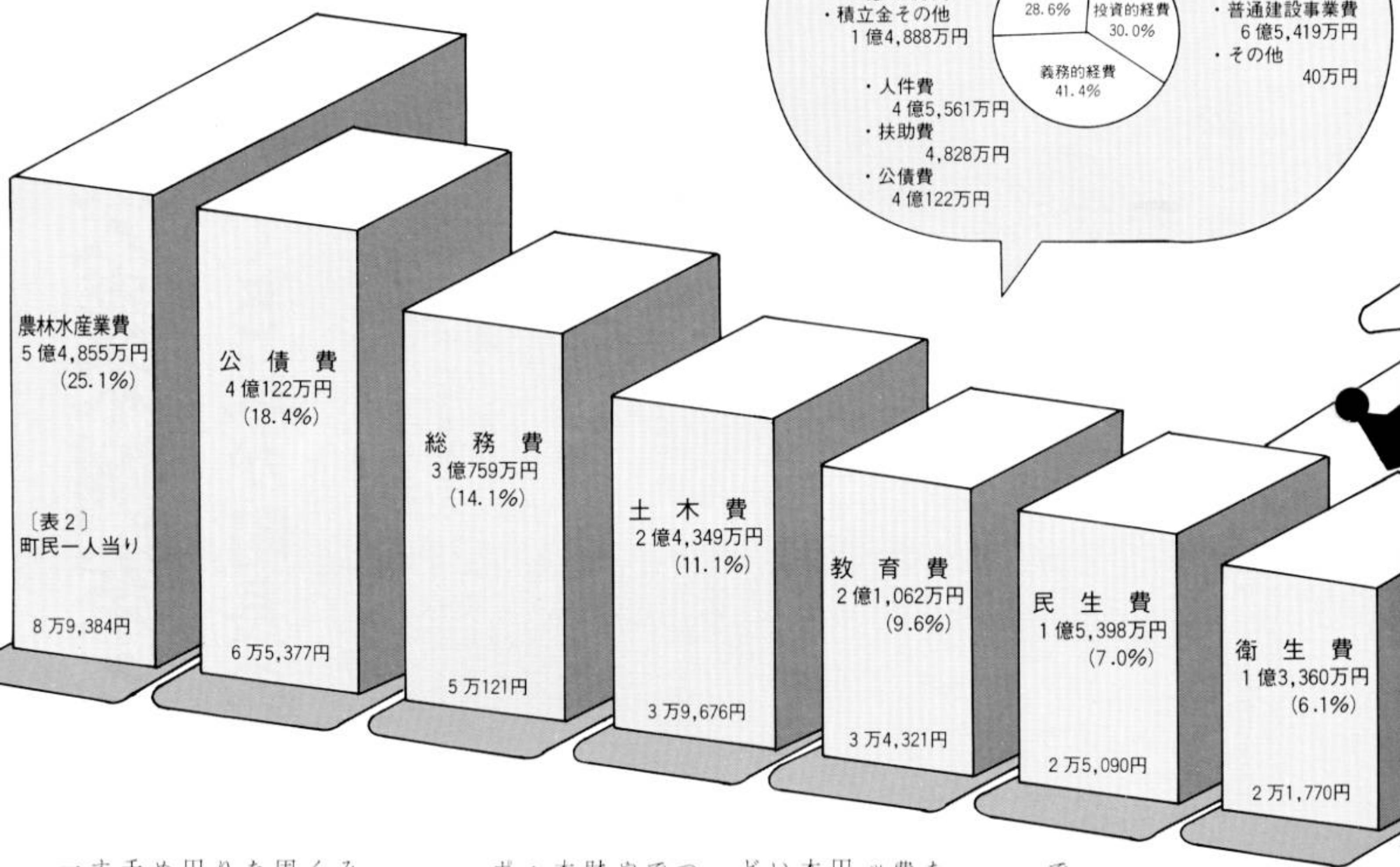
を見ていただくとよくわかるはずです。総額二十一億八千六百一万五千円を町民一人当たりに直すと三十五万六千二百二円になります。その内訳を金額の多い順で見ますと、地方交付税の十

東由利町の昭和六十二年度の予算が三月定例町議会で決まりました。一般会計予算は二十一億八千六百一万五千円です。前年度の二十一億二千七百八十六万二千円に比べ二・七パーセント増えました。増えた理由は、経常的な経費の自然増のほかに土木費や教育費が前の年よりも多くなったためで特に道路の新設改良費では七千万円以上も増

それにしても二十一億円はばく大なお金です。そんなにたくさんのお金がどこから入つて、どう使われるのか、ぜひ知つておきたいところです。

まず、前ページの下の表をご覧ください。この表では一般会計の歳入と歳出が前年度と比べてどのくらい増えたのか、減ったのかがわかるようになっています。どれも大きな数字ばかりですから、ここでわかりやすく町民一人当たりで説明しましょ

歲出



# 町税一人当たり 3万3千円

六ページ右上の表3は、みなさんに負担していただく町税の内訳です。町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ消費税など、一人当たり総額三万三千五百三十一円で、歳入の九・四<sup>四百</sup>を占めています。三十五万六千二百二円から町民が負担する町税三万三千五百三十一円を引いた三十二万三千

(単位=千円) △=減

会計別	本年度予算額	前年度予算額	伸び率%
国民健康保険	497,039	450,694	10.3
老人保健	284,283	318,573	△10.8
黒渕診療所	2,316	2,450	△5.5
簡易水道事業	188,498	93,874	100.8
特別養護老人ホーム	117,231	104,452	12.2
大平スキーコース	11,725	9,580	22.4
玉米財産区	1,690	10,845	△84.4

◀昭和62年度特別会計予算

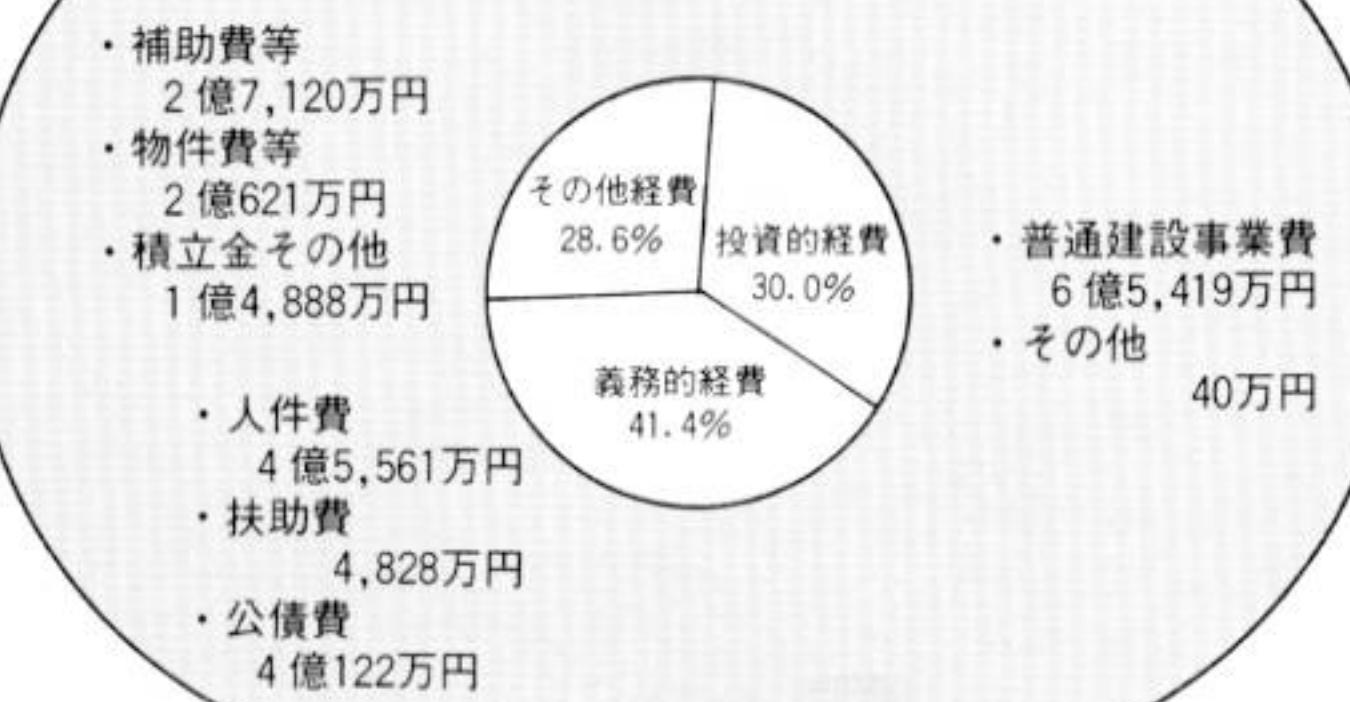
八万七千十九円から始まり、町債四万二千五百九十四円、県支出金四万九百七十三円、町税三万三千五百三十一円、以下繰越金、諸収入、地方譲与税と続きます。人口は一月一日現在の六千百三十七人で計算してあります。

六百七十一円の不足分は、国や県からの補助金や町債などで賄われます。

## 建設事業に6億5千万円

さらには、表4は、歳出を性質別に分類したものですが、道路や教育施設の整備など、町づくりに使う投資的経費は六億五千四百五十九万二千円で全体の約三十%となっています。また、生活扶助、医療扶助、老人の援護などの扶助費や、人件費、公債費の義務的経費は四<sup>千</sup>、委託料や賃金、備品・消耗品などのその他の経費は四・二<sup>千八百</sup>それぞれ前年度当初予算より上回りました。

〔表4〕性質別・経費別歳出額





三月定例町議会議場

**一般質問**

一般質問では五氏が二十一事項について質問、畠山町長が答弁を行いました。質問の一部と答弁はつぎのとおりです。

問 農業の組織化に対して当局の考え方

答 これまでも自立しうる農業経営や土地の流動化などによる農業経営の合

問 農地流動化推進に対する後継者不足への今後の対応策

答 昭和五十四年以降農業委員会によつて農地流動化が進められており、現在の農地流動化状況は、借り手百〇四名七十四・六翁であり、このうち後継者のいるところに流動したもの十四名四十四・二翁、後継者自身が借りているもの五十八名十五・八%となっています。農業後継者への農用地の集積は、良い方向で進められており、本町の農地流動化は県内でも順調に進められている方です。今後とも農業の地盤沈下にならないよう留意しながら農地の流動化を進めたいと思います。

問 大型建設事業実施にとも

## 3月定例町議会

三月定例町議会が三月五日から九日間の日程で開かれ、町長の施政方針説明、一般質問のほか、六十二年度予算や六十一年度補正予算など三十四議案について審議、いずれも原案通り可決して閉会しました。以下、一般質問、議案、各常任委員会の審査報告、補正予算について概要をお知らせします。

理化を指導してきたところであり、このたび国から示された「水田農業確立対策」においても、そのねらいとするところは中核農家の育成や経営の合理化、自立しうる農業の育成など、農業経営としての集団化育成をねらうとしています。こうしたことから町では今後も、農業の団地化、集団化のための行政指導をしていきたいと考えています。

問 賞金制度の見直し

答 事業の増大にともない公債費率も高まつてきましたが、予算編成は将来の財政見通しを立てながら行つてあるところであります。起債現在高も高まつてきましたので注意を払いながら運営していくことを考えています。起債制限比率は二十%で、これを超えると赤信号ということになつてますが、本町の六十二年度推計が十六%弱であり全県では中間に位置しています。ピーアクは昭和六十四年から六十五年にかけてになりますが、それでも十七台で押さえることができる見通しをたてています。

問 認定制度の見直し

答 事業の増大にともない公債費率も高まつてきましたが、予算編成は将来の財政見通しを立てながら行つてあるところであります。起債現在高も高まつてきましたので注意を払いながら運営していくことを考えています。起債制限比率は二十%で、これを超えると赤信号ということになつてますが、本町の六十二年度推計が十六%弱であり全県では中間に位置しています。ピーアクは昭和六十四年から六十五年にかけてになりますが、それでも十七台で押さえることができる見通しをたてています。

問 賞金制度の見直し

答 事業の増大にともない公債費率も高まつてきましたが、予算編成は将来の財政見通しを立てながら行つてあるところであります。起債現在高も高まつてきましたので注意を払いながら運営していくことを考えています。起債制限比率は二十%で、これを超えると赤信号ということになつてますが、本町の六十二年度推計が十六%弱であり全県では中間に位置しています。ピーアクは昭和六十四年から六十五年にかけてになりますが、それでも十七台で押さえることができる見通しをたてています。

## 主な議案



# 長寿祝金条例案などを可決

一般質問で5氏が町長の考え方をただす

もあり、将来の見通しを問う

答 事業の増大にともない公

債費率も高まつてきましたが、予算編成は将来の財政見通しを立てながら行つてあるところであります。起債現在高も高まつてきましたので注意を払いながら運営していくことを考えています。

今年から90歳以上のお年寄りに毎年長寿祝金が渡されるようになりました

## 主な議案

議会議員及び長の選挙におけるポスター掲示場の設置に関する条例を制定▼内容省略

選挙公報の発行に関する条例を制定▼内容省略

農林業者等健康増進施設設置条例を制定▼名称・東由利町健康増進センター

保育所入所措置条例を制定

▼内容省略

長寿祝金条例を制定▼

農業の組織化に対する当

局の考え方

畠山町長が答弁

を行いました。

質問の一部と答弁はつぎのとおりです。

問 農業の組織化に対する当

局の考え方



# 4月12日は投票日

県 知 事  
県 議 会 議 員

## よく確かめてしっかり投票



あなたの貴重な一票、よく確かめてしっかり投票しましょう

四月十二日は県知事、県議会議員選挙の投票日です。選挙は、わたしたちの暮らしの願いを政治に反映させる最大のチャンスです。投票日に都合が悪くて投票できない方でも、不在者投票により前もって投票できますので、みなさんの貴重な一票を有効に行使し、棄権のないようにしましょう。

### 投票できる人

登録されている人です。

### 不在者投票

今回の知事選挙及び県議会議員選挙で投票のできる人は、昭和四十二年四月十三日以前に生れた人で、今年の一月二日以前から引き続き町の住民基本台帳に

病気で入院中の人をはじめ、出稼ぎ、仕事、旅行などで投票日に投票できない人は、不在者投票ができます。期間は、告示

の日（県知事は三月二十二日、県議会議員は四月三日）から四月十一日までです（四月三日以降は両方できます）。不在者投票の場所は町役場です。印鑑を持って午前八時三十分から午後五時までの間におりください。

### 出稼ぎ先で不在者投票をする場合

出稼ぎのため町内で投票できない人は、投票用紙を「投票用紙請求書」（町選管で準備）により町選挙管理委員会に請求してください。請求書が届き次第投票用紙、封筒、不在者投票証明書を本人宛に送付します。それを持って、居住地の選挙管理委員会へ行つて投票してください。

### 郵便で投票ができる人

身体障害者手帳を持っている人で、「障害の部位」と「障害

### 投票の時間と場所

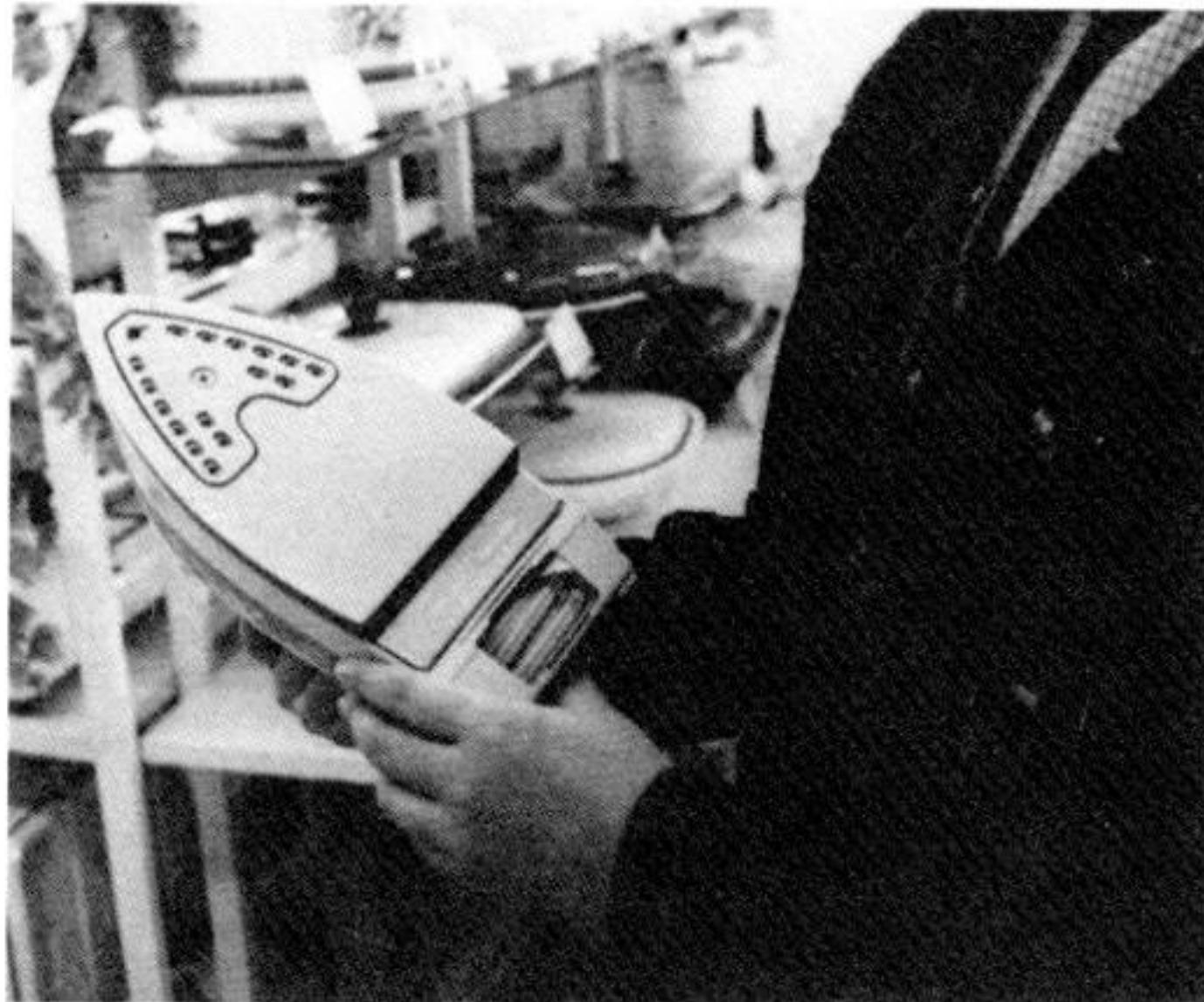
投票日の投票時間は、午前七時から午後六時までですが、袖山、松柴、高村、祝沢、黒沢、大台、杉森地区の投票所は午後五時までです。投票場所は右表のとおりです。

### 東由利町投票所一覧

投票区	投票所	前回投票率%
第1	八塩館	72.42
2	住吉会館	76.11
3	公民館袖山分館	70.18
4	八塩小学校体操場	75.67
5	松柴地区集会所	78.21
6	朋楽荘	73.24
7	祝沢地区集会所	75.76
8	高村分校体操場	81.58
9	克雪管理センター	76.79
10	大蔵館	82.50
11	黒沢地区集会所	71.59
12	大琴小学校体操場	80.28
13	杉森地区集会所	74.44
前回町全体の投票率		76.38

### 入場券31日に発送

入場券は三月三十一日発送しましたが、配付にならなかつた場合や不明な点があつた場合は直ちに町選挙管理委員会（☎ 69-12110）にご連絡ください。



▽ : 甲種電気用品の型式認可マーク  
○ : 乙種電気用品の自己認証マーク

ください  
気をつけて  
**粗悪な電気用品が出回っています**

冷蔵庫、炊飯器、掃除機など、わたしたちの生活に電気用品は欠かせません。

ところが、昨年末ごろから、国の安全認可を受けていない、粗悪な電気用品が市場に出回り始めました。これらの中には使用中、発火したり、感電するおそれのあるものもみつかっています。

このような粗悪な電気用品を買わないために、消費者はどんな点に注意すればよいのかを考えてみましょう。

### 安全を保証する 二種類のマーク

▽マークと○マークをご存じですか。

これらのマークは、「電気用品取締法」に基づき、各種の検査をしたうえで国の定めた安全基準に適合した電気用品に付けるものです。国内で販売される電気用品は、これらのマークが付いたものでなければ販売してはいけないことになってしまいます。

▽マークの付けられた電気用品は甲種電気用品といい、国の指定機関である財日本電気用品試験所、財機械電子検査検定協会または財日本写真機光学機器検査協会で安全性を検査し、合格したものです。

○マークは乙種電気用品に付

けられ、製造業者や輸入業者が「電気用品取締法」の安全基準に基づき、自ら責任をもって検査し、合格したこと意味しています。

現在、甲種電気用品は三百五十四品目、乙種電気用品は百四十三品目が指定されています。つまり、▽マークや○マークがついている電気用品は、安全性が確認されているものといえます。

また、これらの電気用品は、国内製品の半値から三分の一以下での値段で売られているものもあります。なぜこのような値段で販売されるのでしょうか。

### 無表示の電気用品は事故につながる

ところが、最近これらのマークのない粗悪な電気用品が市場に出回っています。

今年一月に通商産業省・資源エネルギー庁が、全国の大規模家電製品販売店七十五店舗を調査したところ、▽マークや○マーク

マークの付いていない電気スタンド、アイロンなど二十品目、五十九機種の電気用品がみつかりました。これまでに発見された無表示の電気用品について試験機関で調べたところ、ふつうに使用していても漏電やショートが起り、火災や感電などの事故につながるおそれのあるものもみつかっています。

ひとつは、悪質業者がマークの認可を取得する費用を浮かしていることが考えられます。また、輸入業者が円高を利用して、外國から日本の安全基準に合わない安い電気用品を、輸入していることも見逃せません。

### 購入するときは マークのチェックを

安い値段につられて買った粗悪な電気用品——火災や人身事故を起こしてからでは遅すぎます。電気用品を買う場合は、必ず▽マークや○マークを確認してください。また、一度家庭にみてはいかがでしょう。



## まちの話題

### 今年の春は花見ができるぞ！

高瀬小PTAが18年生の桜を移植

高瀬小脇の広場に、突如として  
十八年生の大きな桜の木五本が出  
現しました。

これは、同校PTAが、道路拡  
張で伐採予定だった桜の木を本荘  
市から譲り受けたもので、大  
がかりな移植作業を三月二十一、  
二十二日にPTA会員ら二十人余  
りが出役し行つたものです。桜は、  
幹径が三十五センチほどのソメイヨシノ  
十八年生で、枝ぶりもよく、きれ  
いです。



大がかりな移植作業を行う高瀬小PTA会員

### 町職員異動

町職員の、四月一日付の人事  
異動は次のとおりです。（三月  
三十日内示）

▼出納室会計係兼分任出納員  
△佐藤博教（総務課総務係）  
△秋田県総務部地方課へ派遣  
兼務△小松秀穂（企画財政課企  
画係兼財政係）

なお、今年度は九月一日付で  
町職員の人事異動が発令され  
る予定です。

山火事に注意！  
春の火災予防運動実施中



小野丹左工門氏

昭和五十年から二期十二年間、健全な町財政の運営に努め町発展に貢献して来られた本町収入役小野丹左工門氏（69歳）が、三月十四日をもって退任されました。

小野氏は、昭和二十年に下郷村役場の職員となり、同三十八年税務課長に就任、長年の懸案であつた村税の滞納一掃に取り組み、同四十年には完納を実現、以来毎年完納を達成させてきた実績がかわる昭和五十年収入役に選任、温厚な中にも仕事にたいしてはきびしい姿勢を貫き、町民から絶対的な信頼をうけていました。

戦中、戦後の動乱期を通じ一直貫して町財政の円滑な運営と町政の伸長発展に貢献された功績は、長く町史の一ページを飾るものと見られています。長い間、ほんとうにご苦労様でした。

なお、町では、会計事務が年度末で多忙な時期にあることから、新任の収入役人事を保留しています。このため、現在、前収入役の小野氏に嘱託で会計事務を担当していただいています。

町内小・中・高教職員及び、警察官の異動は次のとおりです。

### 教職員等の異動

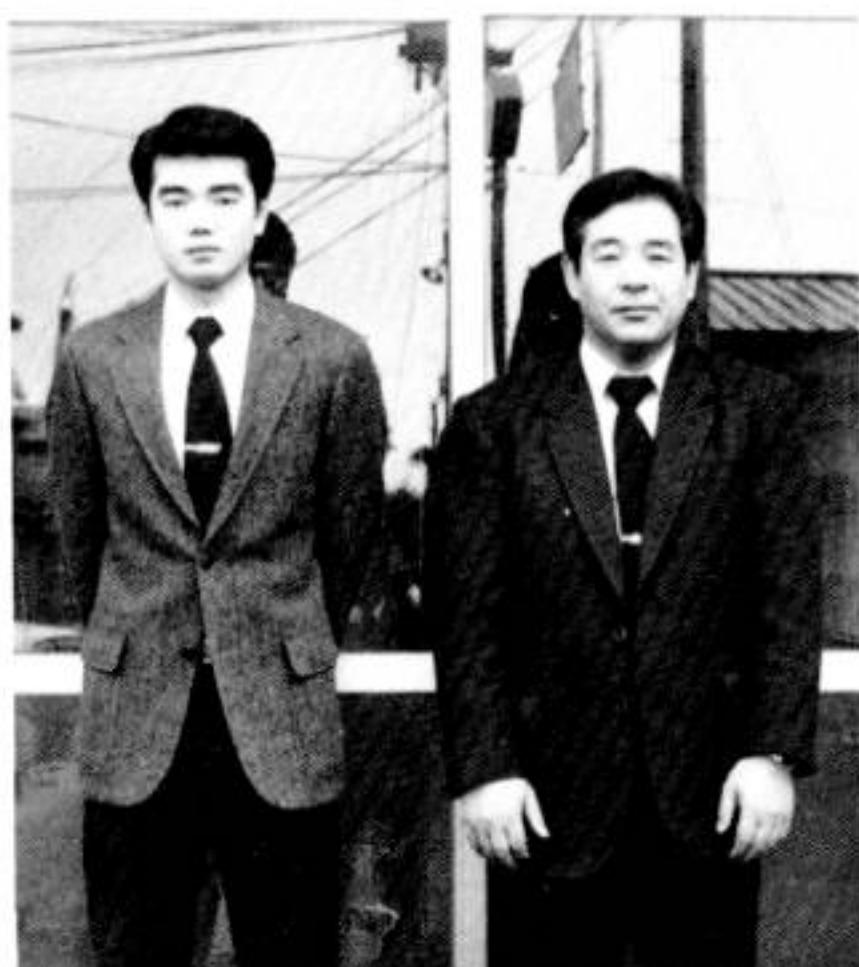
	転出者	転出先	転入者	転入先
八塩小	佐々木 哲 中津川ユキヨ ク阿部 伸子 佐々木加代子	新山 小職 辞子 鮎吉川	鎌田 萬助 三条裕子 明子 畠山 薫	象川 潟内 矢神 島代
高瀬小	佐々木貫三 斎藤恵美子	石沢小教頭 小出 小	間杉 康一 加藤 瞳子 菅谷 綾子	石沢 小規 新用
大琴小	渡辺 昭次 小松 昭作 渡辺 京子 久保 直行	大正寺 中職 中辭 滝沢 小 西釜ケ台	佐々木勝敏 鶴沼 昭夫 石沢 久子	大矢川 内島 内島内
東由利中	小松 昭二 竹内 真理子 猪股 京子 猪股 正信 森 茂樹	石沢中教頭 北 中	那須 春樹 田村 稔	本荘 南
本荘高校下郷分校	猪股 清子 阿部 島後館 塚田 高 後藤 高	矢羽角 高 高	三浦 優子 伊藤 刚知 森 晃恵	島田 高北 太田 分校
警察官	秋元 忠夫 鈴木 英昭	本横 荘手 署	鈴木 敏朗 山田 聰	大曲署 本荘(駅前)



みんなのひろばは、みなさんに登場していただくページです。ヤングレポート、われら農業人、お母さんの生活日記、お達者くらぶなど、自薦、他薦でも結構ですので、広報担当までお知らせください。

町民になりました

(よろしく)



鈴木さん(右)と山田さん(左)

明るい町づくりに  
がんばります

● 鈴木敏朗さん（中通）  
● 山田聰さん（同）

新しく、老方の駐在所に赴任してこられた、鈴木敏朗さんと一緒に山田聰さんを紹介します。鈴木さんは、大曲警察署から赴任してこられた、この道二十三年のベテランで、本荘市内に

自宅を構え、妻と子を残しての単身赴任です。海釣りが大好きで、自家用の釣り舟を持つほど熱の入れようだそうです。山田さんは、本荘駅前派出所からの赴任で、出身地は秋田市十四歳の若手巡査です。

お二人とも、「事故や犯罪のない明るい町づくりにがんばります」と張り切っています。どうぞよろしくお願いします。



わたしのあかあさん  
みどり保育園  
絵・さとうひろみ・5さい

わたしのあかあさん  
みどり保育園  
絵・さとうひろみ・5さい

## ちびっこのおひめ



— テーマ —  
「こんな大人には  
なりたくない」

高橋 晃くん  
八塩小・5年

ぼくは、大人になってこういう人はなりたくないという人がいます。それは、いつか先生に聞いたのですが、大人がたばこのすいがらを道路に捨てたことについてこどもが注意したら、大人は、「こどものくせに」とといって反対にこどもをおこったのだそうです。こんな大人にはぜったいなりたくないありません。

それともうひとつ、大人になったら無責任にもなりたくないかもしれません。自分のしたことにはどんな小さなことでも最後まで責任をもってやりたいとおもいます。たとえば、自分で遊んだもののあとかたづけや、自分がこれをやるといってみんなに話したことは最後までやりとおすようにしたいと思います。

## われら農業人

### 水田農業確立 対策に挑む

佐々木精喜さん・大琴  
アムスメロンに挑む

「初年度の粗収益が十アール当たり平均二十七万四千円、翌年四十五万六千円、そして昨年は四十九万八千円と、価格は上昇しています。ただ、初年度の条件が収益を左右し連作がないことが栽培農家の増えない要因と思われます。現在は由利地区で広域的に出荷が行われているため出荷コストは低く、また、トンネルによ

水田農業確立対策による大幅な転作面積の増加で、町では転作作物を選定し出荷を前提とした作付けを推進しています。その中でもアムスメロンは転作作物を選定し出荷を前



佐藤敬子さん  
津沢

## 「あかあさこんの」 生活日記

(24)

### 牛飼いに思うこと

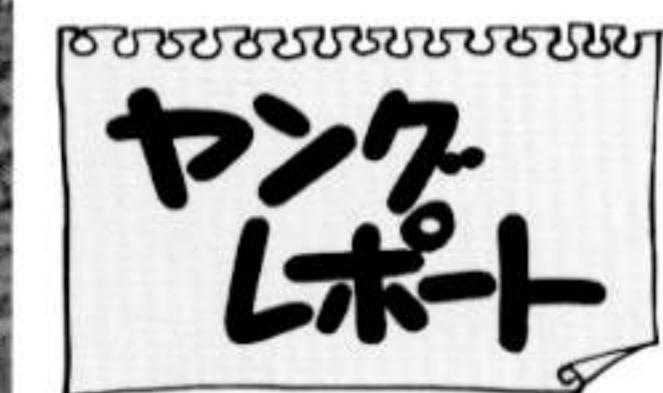
牛の値段はここ数年安く、わざとたち牛を飼っているものにとっては採算がとれなくて大変でした。しかし、今年二月の畜市場では昨年の同期よりも十萬円ほど値が上がって、一頭平均では三十九万三千円となり、しかも東由利農協管内では平均

を上回る約四十万円ほどになりました。わが町では約二千頭の肉用牛を約四百二十戸の農家で飼っていますから、牛の値が上がったことを喜んだ人も多かったことだと思います。

さて、二月二十六日に恒例の畜産講演会が約二百人の参加で有鄰館で開かれ、県畜産試験場の草薙睦雄技師と、町の鈴木龍太郎畜産振興指導員がお話しをしてくださいました。先生がたのお話で共通している部分には、やはり、牛を高く売るためには努力を怠らないことだとい

うことがあつたように思われます。牧草ひとつをとつてみても、適期に刈り取らなければ栄養分が減り、再生力が落ち、再生時間が縮まるなどの影響が出るということや、必ず三回は刈り取らなければいけないということから、たかが牛飼いというような安易な気持ちでは高収入を得られないということを痛感させられました。

牛の高値が続くことを祈りながら、高く売れる牛の生産のために努力をし、今年も頑張ろうと意気込んでいるこのごろです。

佐々木昌子さん・田代  
23歳・信夫さん長女

35

昌子さんは、六十一年三月に東京からUターン、同五月から場では事務補助的な仕事をしています。もっぱら工場の看板むすめといったところで、「昌子さんが来てからお客様が増えた」と、工場の人たちが話していました。家族は、両親、兄、

**仕事は楽しいですか？**  
いろんなお客様と話しがで、楽しいですが、わがままな性格なので、お客様にめいわくをかけていいのか、とても不安です。

**休日には何をしていますか？**

彼氏とドライブなどといろこをしていますが、おいとプロレス「ミラ」のお化粧をしています。

**理想のタイプ：（芸能人では…）**

自分のわがままを聞いてくれる人ー、館ひろしさんみたいな人にあこがれています。

**結婚はいつごろ：夢は…**

遅くとも二十五歳までにはお嫁に行きたいですね。結婚したら、夫婦で小さなお店でも持てたら最高の幸せです。

昌子さんでした。

## お達者くらぶ —おじやまします— 田代福寿会



61年度ことぶき大学修了式で記念写真を撮る田代福寿会のみなさん（前列中央は畠山町長、後列左から4人目は公民館長）

る栽培のため管理が大変ですが手慣れることで苦労も減り、収穫が七月下旬から八月上旬で稻作とかち合わないことも栽培のメリットです。今年は九戸で約八十五haに栽培する予定で、昨年以上の収穫を目指してがんばります。佐々木さんはアムスメロン

のほか、スイカ、スイートコーン二十五ha、飼料作物十五ha、水稻一・三翁、牛三頭を経営し冬期間は出稼ぎに出かける兼業農家ですが、米、野菜、花き、牛による専業農家を目指し、そのための転作面積を有効に活用した野菜の栽培、定着に意欲を出しています。

田代福寿会は、あづきなどを栽培する生産部、ゲートボールやバレー、ボールで体力づくりをする体育部、盆栽づくりをする園芸部に分かれ、五十人の会員がそれぞれ好きな部で活動をしています。このほか、神社・仏閣の清掃や交通安全運動など、奉仕的な活動もしています。

今年は、健康増進今までいかないまでも、健康維持の一環として八塩登山をやりたいと、みな張り切っています。

## 戸籍だより

(2/21～3/20届出・敬称略)



### お誕生 おめでとう

- 20 工藤香名恵〈真市・三女〉高村志和子  
21 長谷山真央〈順一・長女〉舟木真理子  
22 畠山 貴昭〈昭一・長男〉上通貴和子  
23 阿部 由佳〈法久・長女〉野田真喜子



### ごめい福を お祈りします

- 24 阿部 ミネ(76・和雄・母)杉森  
3/4 小野治郎藏(85・政次・父)下通  
26 佐々木藤一(87・昌之助・父)大琴  
27 小松 菊男(70・敏子・夫)家ノ下

### 編集室から

►今月から、「みんなのひろば」の内容を少し変えました。前よりおもしろくないと言われるような気もしますが、みなさんの率直なご意見をお寄せいただければ幸いです。いつも取材をぎりぎりまで伸ばすので中身の薄い文章になってしまい取材させていただいた方に申し訳なく思っています。►今月は年度末でごたごたしたこともあり予定した2ページが編集できませんでした。来月からは、定期コーナーとして「ふるさとへのたより」「町史編さん室だより」「健康コーナー」を載せていきます。►広報を担当して早3年、人事異動にひそかな期待をもちましたが、今年はほとんど異動がないという結果にそんなことで、今年度も親しまれる広報づくりに頑張りますのでよろしくお願ひいたします。

**町民の声を町政に！**  
**町長面会日** 今月は**20日**



## 郷土の野草

### オオバキスミレ (スミレ科)

②

中部以北の主として日本海側に多い宿根草で、山地の斜面などに緑のじゅうたんを敷いたように群生し、やがて黄色の五弁花をつけます。葉は心臓形で、ふちがぎざぎざになって大きいので、大きな葉の、黄色の花の咲くスミレということでこの名があります。この草は、あまり採集する人はいないようですが、山菜としても利用でき、やわらかい茎葉を指先でつみとり、ひとつまみの食塩を入れてさっとゆで、カラシ醤油、ゴマ、シラアエ、おひたしにしたりします。血圧降下、利尿、むくみなどに効果があるといわれています。

(小松忠正)

「郷土の野草」は好評により今年度も続けて掲載します。筆者は元小学校教頭の小松忠正さん（下通）です。野草について詳しく知りたい方は、☎69-2496（自宅）まで。

### 善

### 意

- 東光苑へ▼りんご47個が伊東市から▼手造りペーパーフラワー1台が佐藤賢治さん（畠山マサエ代表）から届けられました。ありがとうございました。
- 椅子1郎さん（藏新田）から▼町生活文化祭ににおける収益金の一部の寄付が町商工会婦人部から届けられました。
- 東光苑へ▼りんご47個が伊東市から▼手造りペーパーフラワー1台が佐藤賢治さん（畠山マサエ代表）から届けられました。ありがとうございました。

### 催 し

27日	26日	24日	23日	10日	6日	6日	5日	4日
・農業委員会（役場）	・大火防止訓練（田代地区）	・自治会長会議（有鄰館）	・愛育会総会（有鄰館）	・民生委員協議会（役場）	・保育園入園式	・中学校入学式	・早朝かけつけ訓練	・小学校入学式

### 町のミニ統計 3月 (2/21～3/28)

- |                         |             |
|-------------------------|-------------|
| ● 人口 ( )は前月比 ( )は1月から累計 | ● 出生 8人(10) |
| ・男 3,018人(△4)           | ● 死亡 2人(7)  |
| ・女 3,115人(△2)           | ● 転入 1人(10) |
| ・計 6,133人(△6)           | ● 転出 9人(16) |
| ● 世帯数                   | ● 結婚一人(—)   |
| 1,461世帯(△1)             | ● 離婚一人(—)   |

- |                             |                         |
|-----------------------------|-------------------------|
| ● 火災発生件数…… 0 件( 0 )         | ● 救急車出動件数…… 8 件( 19 )   |
| ● ゴミ処理量…… 26 t ( 56 )       | ● 健康増進センター利用者数          |
|                             | …… 5月号からお知らせします         |
| ● 有鄰館利用者数…… 1,245人( 2,474 ) | ● 朋楽荘利用者数…… 390人( 419 ) |
| ● 交通事故発生件数                  | 0件( 7 )                 |
| ・死者…… 0人( 0 )               | ・傷者…… 0人( 0 )           |
| ・飲酒運転違反者…… 0人( 0 )          |                         |